

支援金のQ&A

・取組項目の具体例は

(1) トラックドライバーの労働時間の削減等（物流の効率化）

- ① 鉄道や船舶へのモーダルシフトの利用
- ② 共同配送や中継輸送の実施
- ③ 荷役作業の効率化機器の導入（テールゲートリフター、トラック搭載型クレーン、トラック搭載用2段積みデッキ等）
- ④ 荷主企業や荷受企業との連携による物流の効率化の取組の実施（ドライバーの荷待ち時間や付帯作業の軽減等）
- ⑤ 省燃費化設備等の導入（ハイブリッドトラックやエコタイヤ等）
- ⑥ 輸送の効率化に資するシステムの導入（車両動態管理システム、車両管理システム等）

(2) 運賃収入の増加、商慣習の見直しによる経営改善等（取引実態の是正）

- ⑦ 標準的な運賃（告示運賃）を活用した荷主企業との価格交渉
- ⑧ 作業条件等の書面化、取引条件見直しの荷主企業への働きかけ

(3) トラックドライバーの確保等

- ⑨ 労働条件の改善（ドライバーの賃金水準の向上、年次有給休暇の取得促進等）
- ⑩ 運転者職場環境良好度認証制度の認証（新規取得）
- ⑪ 貨物自動車運送事業安全性評価事業の安全性優良事業所の認証（新規取得）
- ⑫ 女性など多様な人材を確保するための労働環境の整備、インターンシップの受け入れ、BCP（簡易版含む）策定

・拡充と認められる程度は

⇒ 例えば、A社において、エコタイヤを装着している車両の台数が1台増えた、作業条件を書面化して契約できている取引相手が1社増えた、など、会社として取組や状況が上乘せされている状態を「拡充」と捉えます。このため、従前から導入している機材や取組を単に更新するようなケース（エコタイヤの摩耗による取り替え等）は拡充となりません。

・支給要件とされる取組は、いつ実施するものが対象か

⇒ メニューにある取組を、令和5年4月以降に実施した又は今年度内に実施しようとする場合が今回の支援金の対象です

・取組は、完了、成功しなければならないのか

⇒ 必ずしも年度内に取組の完了・成功している必要はありません。

ただし、物流の2024年問題への対応に取り組んでいただく事業者に対する事業継続支援との主旨での支援金ですので、できる限り、今年度内の完了に向け、計画的に取り組んでください。

・指定された12項目以外の取組は認められないのか

⇒ 本事業の主旨は、物流の2024年問題への対応に取り組んでいただくことであり、そのための取組として12項目を規定しています。このため、実施したい取組が本事業の主旨に沿ったものと認められるかどうか

か、高知県トラック協会にお問い合わせください。

・昨年度、新規・拡充した取組を対象にできないか

⇒ できません。令和5年度に、新規・拡充として、物流の2024年問題に資する取組を行うことを支援の要件とします。（これまで十分な取組をできていない方は、まず取組を始める、一定取組を行っている方はさらに対応を進める、ことで、物流の2024年問題への対応を進めていただきたいとの主旨）

・申請後に保有車両の増減があった場合の取り扱いはどうなるのか

⇒ 申請後の車両の増減は勘案しません。申請時に車検証の写しを提出した車両数が、支援金の積算対象となります。ただし、申請時点で、廃車を見込んでいる車両は対象外として申請いただくようお願いします。

・支援金は、用途が限定されるのか（実施する取組に使わなければいけないのか）

⇒ 補助金ではなく支援金であり、用途の制限、指定はありません。

・取組を行った証拠を提出しなければならないのか

⇒ 書類や写真等による実績報告書の提出は不要です。

ただし、支援金の申請（取組計画の提出）から1ヶ月後頃、及び、1月末頃に、委託事業者（トラック協会）に対し、事業の取組報告を行っていただく必要があります。

・取組の報告書は必ず提出しなければならないのか。

⇒ 必要です。

・取組が遅れている、1月末までに実施できていない場合は支援金を返還することになるのか。

⇒ 支援金の返還は不要ですが、可能な限り年度内に実施できるよう取り組んで下さい。

（実施が4月以降にずれ込んだ場合は、トラック協会へも相談しながら、引き続き実施に向け取り組んで下さい）

・なぜ、申請期間が2か月間なのか

⇒ 物流の2024年問題に取り組む期間を今年度中に長く設けることがねらいです。

・1か月報告時点で2項目の取り組みが完了している場合、最終報告は必要か

⇒ 最終報告書（様式5号）のみ提出してください。1か月報告（様式4号）の提出は不要です。

・メニューにあるものに取り組みたいがやり方がわからない

・取組に対する、アドバイス、補助などの支援はないのか

⇒ まず、高知県トラック協会にご相談下さい。

取組メニューの概要照会、事業者規模等に応じた取組やすいものの紹介、必要と考えられる取組の紹介、取組に必要・参考となる情報の提供、国や全日本トラック協会の補助金等の紹介などをしていただけます。